

著作権の保護範囲

講師：田村 善之 氏 東京大学大学院法学政治学研究科 教授

概要：著作権の保護範囲については、江差追分事件最高裁判決により、両著作物の創作的表現が共通している場合に著作権が及ぶということは明らかにされたが、さらに元の著作物の本質的特徴を直接感得しうるのかということまでもが要件となるのかということが争われている。下級審の裁判例では、その種の抽象論の対立はともかく、いかなる範囲まで保護を認めるべきかということについて大量に事例が集積している。本研究会では、著作権の保護範囲に関する一般論を検討した後、具体の事案を題材に下級審の裁判例において蓄積されている保護範囲の相場観のようなものを明らかにすることに努めたい。

●日時 9月10日(金)
10:00 ~ 12:00

●受講方法 会場 or LIVE 配信

●会場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
住所：東京都千代田区九段北4-2-25
電話：03(3261)9921

●会場定員 58名

●参加費(会場・LIVE 配信)

会員 7,000円(1名・税込)

一般 10,000円(1名・税込)

●申込締切 9月3日(金)

●見逃配信 9月10日(金)13:00 ~ 9月13日(月)18:00

※会場受講者にも視聴URLをお知らせいたします。



会場へのアクセス 「市ヶ谷駅」から徒歩2分

JR：中央線(各駅停車)・総武線

東京メトロ：有楽町線・南北線/都営地下鉄：新宿線

主な講演項目(予定)

1. 類似性要件の位置づけ
2. 類似性の判断基準に関する裁判例・学説の変遷
3. 保護範囲を画するうえで心がけるべきこと
4. 文章的表现の事例
5. 絵画的表現の事例
6. その他の事例

講師プロフィール

- 略歴 -

- 1987年 東京大学法学部卒業
東京大学法学部助手
- 1990年 北海道大学法学部助教授
- 1999年 北海道大学法学部教授
- 2000~2019年 北海道大学大学院法学研究科教授
- 2003~2008年 文部科学省21世紀COEプログラム「新世代知的財産法政策学の国際拠点形成」拠点リーダー
- 2008~2019年 北海道大学情報法政策学研究センター長
- 2008~2012年 文部科学省グローバルCOEプログラム「多元分散型統御を目指す新世代法政策学」拠点リーダー
- 2019年~ 東京大学大学院法学政治学研究科教授

- 学会等 -

- ・著作権法学会
- ・日本工業所有権法学会
- ・日本私法学会
- ・日本知財学会

- 著書・論文 -

- ・『プラクティス知的財産法 II 著作権法』(共著/信山社/2020)
- ・『プラクティス知的財産法 I 特許法』(共著/信山社/2020)
- ・『知財の理論』(有斐閣/2019)
- ・『ライブ講義 知的財産法』(弘文堂/2012)
- ・『特許判例ガイド(第4版)』(共著/有斐閣/2012)
- ・『知的財産法(第5版)』(有斐閣/2010)
- ・『特許法の理論』(有斐閣/2009)
- ・『論点解析 知的財産法』(編著/商事法務/2009)
- ・『知的財産権と損害賠償(新版)』(弘文堂/2004)

お申込みはこちら

⇒ <https://www.cric.or.jp/seminar/index.html>



会場での受講

注意事項

- 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影、及びお申込者数より多い人数での視聴は固くお断りします。
 - 新型コロナウイルス感染症の感染予防及び拡散防止の対策を講じたうえで開催いたしますので、会場受講の際は必ずマスクを着用していただきますようお願いいたします。
 - 今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや政府方針等の変更により、セミナーの開催を中止する場合は、速やかに弊センターHPでご案内し、お申込みのあった皆さまに対しては、メール・お電話での連絡、ご入金後であれば返金の対応をさせていただきます。
 - お申込み後、開催日1週間前までに受講票等が届かない場合には、ご一報ください。
 - 参加費は、期日までにお支払いください（当日会場でのお支払いはできません）。
 - 払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。
 - キャンセルによる返金および他の講座への振替はできません（代理出席は可能です）。
 - 講演前日までに LIVE 配信視聴 URL、および配付資料（レジュメ）のダウンロード URL をお知らせいたします。配付資料（レジュメ）は会場でもお配りいたします。
- * CRIC は、日本弁理士会の継続研修の外部機関として認定されており、このセミナーは、日本弁理士会の継続研修として申請中です。この研究会に参加し所定の申請をすると、外部機関研修として2単位が認められる予定です。

LIVE 配信での受講

注意事項

- 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影、及びお申込者数より多い人数での視聴は固くお断りします。
 - 今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや政府方針等の変更により、セミナーの開催を中止する場合は、LIVE 配信も中止となります。その場合は速やかに弊センターHPでご案内し、お申込みのあった皆さまに対しては、メール・お電話での連絡、ご入金後であれば返金の対応をさせていただきます。
 - キャンセルによる返金および他の講演への振替はできません。
 - 講演前日までに LIVE 配信視聴 URL、および配付資料（レジュメ）のダウンロード URL をお知らせいたします。
- * LIVE 配信での受講は日本弁理士会の継続研修対象外です。単位取得は認められません。

* お知らせいただいた個人情報は、本研究会の運営、及び当センターが実施する事業（講座・セミナーの開催や書籍の発行など）のご案内のために必要な範囲以外では利用いたしません。

当センター主催のセミナーや、新刊書籍などの情報をお送りするメールマガジンサービスを行っています。配信をご希望の方は、こちら <https://www.cric.or.jp/magazine/index.html> から登録をお願いします。メールマガジンの配信は無料です。

登録無料



お問合せ先

公益社団法人 著作権情報センター（CRIC）

〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー22F

TEL 03-5309-2421